



# EMC/Wireless 最新情報

2022 年 07 月 19 日

世界市場への参入のために必要な要求事項を常に把握しておくことは、重要であると同時にますます困難になってきています。

本資料は、アメリカ、カナダ、欧州、日本、オーストラリア、ニュージーランドおよび、その他国際規格に関する EMC/Wireless の最新規格・規制情報を掲載しております。世界の規制に関する UL Solutions の専門知識を活用し、ターゲット市場への迅速な参入や継続的な市場参入の実現にお役立てください。

## 概要

- EU | 機械指令、Blue Guide、UKCA
- アメリカ | KDB 447498、FCC 22-58
- カナダ | RSS-HAC、RSS-131
- 日本 | 電気用品安全法、MRA、2.3 GHz 帯、5.2 GHz 帯、6 GHz 帯、920 MHz 帯、医療機器
- 各種規格 | ERC、ECC、IEC、ETSI、AS/NZS、UN

＊ 本コンテンツの知的所有権は UL Solutions にあります。無断での転用配布・放送は禁止されています。

＊ 本資料は、資料作成時点の情報を基に作成しています。本資料の情報に基づいて行った行為により生じたいかなる結果に関しても、弊社では責任を負いかねますので、予めご了承ください。また解釈に疑義が生じた場合は原文をご確認ください。

＊ 参照先のリンクは本資料が作成された時点でのリンクとなります。本資料が公開されたタイミング、またはダウンロードして頂いたタイミングによっては参照先のリンクが有効でない場合がございます。ご了承ください。

＊ 本内容は一般的な情報を提供するもので、法的並びに専門的助言を与えることを意図したものではありません。

## EU | 機械指令、Blue Guide、UKCA

**2022 年 6 月 24 日**

欧州委員会は 2006 年に発行された機械指令を Regulation (規則) に変更することに合意しました。これにより、法的枠組みがより強化されます。また、個人輸送に用いられる電動スクーターや電動自転車の対象製品に含まれることになりました。ほとんどの製品において製造者自己宣言が認められていますが、引き続きリスクの大きい機器は適合性評価機関の関与が必要です。電子マニュアルに関しても、製品購入後、要求に応じて 6 か月以内に紙で提供することを条件に緩和される予定です。詳細は[ウェブサイト](#)をご参照ください。

**2022 年 6 月 29 日**

Blue Guide が更新されています。2016 年版からの主な変更は以下となります。全体的に市場監視の明確化が行われています。詳細は[ウェブサイト](#)をご参照ください。

＊市場監視 Regulation (EU) 2019/1020 の組み込み

＊ソフトウェアの定義組み込み

＊オンラインセールスの組み込み

＊予見される使用と誤用の定義組み込み

＊英国、北アイルランドなどの除外定義

＊フルフィルメントサービスプロバイダーの定義組み込み

**2022 年 6 月 20 日**

英国が UKCA マーキングに関する要求事項の変更を公表し、以下の緩和が行われることになっています。詳細は[ウェブサイト](#)をご参照ください。

- ・ 製品に貼付されたラベル、または製品に添付された文書に UKCA マークを付けられる期限を、2025 年 12 月 31 日まで延長 (従来は Notice として 2022 年 12 月 31 日を 2023 年 12 月 31 日に延期)
- ・ EU 内の適合評価機関の適合性評価を認める期間を、2022 年 12 月 31 日まで延長 (従来は Notice として 2021 年 12 月 31 日を 2022 年 12 月 31 日に延期) この適合性評価に基づき UKCA マーキング可能。認可証の有効期間まで、または 2027 年 12 月 31 日までの、どちらか早いほうまで有効
- ・ 2022 年 12 月 31 日 (従来は Notice として 2021 年 12 月 31 日を 2022 年 12 月 31 日に延期) までに製造され、英国に輸入された CE マーキングの貼付された製品を、UKCA の要件を満たすことなく販売可能
- ・ GB 市場への修理、交換、保守等に利用されるスペアパーツを継続して使用可能 (従来は Blue Guide 2.1 項参照としていた)

## アメリカ | KDB 447498、FCC 22-58

2022 年 6 月 22 日

[\[447498\]](#) Mobile and Portable Device, RF Exposure, Equipment Authorization Procedures, 1.1307, 2.1091, 2.1093

※移行期間を 2022 年 7 月 31 日まで延期。300 MHz 未満の機器について、分離距離の閾値を 40 cm に設定 (Option B として定義)。アンテナポートのない機器 (Part15 等) の電力決定ガイダンスを提供予定

2022 年 7 月 13 日

FCC 22-58 が発行され、デジタル低電力テレビおよびテレビトランスレーター局に関する Part 73、Part 74 の規則を変更する提案が行われています。2021 年 7 月 13 日のアナログ放送からデジタル放送への移行により必要なくなった規則を、削除または改訂します。併せて以前、誤って省略された定義やその他の情報を追加します。デジタル放送のための規則の採用、現在の北米測地系 (NAD) 標準への地理座標の更新、ステーション識別要件の変更、LPTV ステーションでの送信の要求など、他のステーションとの競合を回避する仮想チャンネル、委員会に申請を提出するプロセスの審査、特定の技術的変更を加える追加の修正についてコメントを求めています。詳細は[ウェブサイト](#)をご参照ください。

## カナダ | RSS-HAC、RSS-131

2022 年 6 月 22 日

ISED は検討されていた RSS-HAC の要求を別スコープとすることを決定しました。従って、認証機関は HAC 試験に対応しない場合、認定スコープを拡張する必要はなくなります。詳細は[ウェブサイト](#)をご参照ください。

2022 年 6 月 23 日

ISED は RSS-131 Issue 4 に関して、分散アンテナシステム (DAS) や、特定の無線サービスで認可された無線機器と組み合わせて使用される外部無線周波数電力増幅器 (ERFPA) などのゾーンエンハンサーについて、2022 年 9 月 2 日までコメント募集を行っています。詳細は[ウェブサイト](#)をご参照ください。

主な変更点は以下となります。

1. 適用可能な無線規格のリストが更新され、この規格の対象となる機器の範囲を拡張
2. 該当する規格は、Web ページへのリンクから参照
3. 必要に応じて定義セクションを更新し、新しい用語を盛り込んで言い回しを改善
4. Section 4.7 で、テストレポートの要件を更新
5. Section 6.1.1 の振動防止要件に関連する言い回しを改善し、明確化
6. Section 10.4 で、ファイバー接続されたリモート/ホスト DAS ゾーンエンハンサーシステムのノイズ測定要件を改訂
7. 現在の無線規格仕様構造を反映
8. 必要に応じて、編集上の変更と説明を追記

# 日本 | 電気用品安全法、MRA、2.3 GHz 帯、5.2 GHz 帯、6 GHz 帯、920 MHz 帯、医療機器

**2022 年 6 月 30 日**

電気用品安全法【別表第十】LED ランプの電波雑音については、国際的な技術動向を反映させるための改正が 2021 年 12 月末に行なわれていますが、他の照明器具についても、国際規格である CISPR に準拠するための同様の見直し・改正が行われています。【別表第十二】に関して、採用済みの 8 個の国際規格 (IEC 規格) に準拠した JIS を最新の JIS に置き換える改正が行われています。また、改正に伴う 3 年間の猶予期間が終了した 16 規格の JIS については削除されます。改正・施行は 8 月以降の予定です。ただし改正から 3 年間は、なお従前の例によることができます。詳細は[ウェブサイト](#)をご参照ください。

**2022 年 7 月 13 日**

総務省と経済産業省は、日本国とグレートブリテン及び北アイルランド連合王国 (以降英国) との特定機器に係る適合性評価手続 (以降 MRA) に関する政省令案を公表しています。欧州、米国などが英国を EU 圏の追加の地域として簡易に扱っていることに対して、別の認定を要求しており、日本からの申請は負担の大きいものと思われます。従来日本-EU MRA に基づき活動をしていた日本の認証を行う英国機関の対応は簡易なものであり、外国の機関のみメリットのある MRA となる模様です。詳細は[ウェブサイト](#)をご参照ください。

**2022 年 7 月 14 日**

2.3 GHz 帯携帯電話に係る技術基準に関する制度整備のため、無線設備規則と特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則の一部を改正する省令 (令和 3 年総務省令第 103 号) が 2021 年 11 月 29 日に公布・施行されています。既に市場に出回っている携帯電話端末の無線設備に関し、2.3 GHz 帯に関する工事設計認証を新たに受ける場合、条件によっては、新たな特定無線設備に係る認証を追加することとなるため、このような場合における認証番号の取扱いに関して、同番認証できるよう明確化を図る改正が行われています。詳細は[ウェブサイト](#)をご参照ください。

**2022 年 7 月 15 日**

意見募集が行われていた「5.2 GHz 帯自動車内無線 LAN 及び 6 GHz 帯無線 LAN の導入に向けた制度整備」について、その結果が公表されています。以下修正予定となりますが、その他は適切とし、法改正が行われる模様です。詳細は[ウェブサイト](#)をご参照ください。

※W52 関連：

- ・ 車内で使用する親局は証明規則第 2 条第 1 項第 78 号として認可を受けることになっているが、一般ユーザーが使用可能な場所を把握できるように子局においても 78 号として認可を受けることを可能とする
- ・ 5.2 GHz 帯を使用し自動車内で設置する親局については、屋内で使用する旨の表示とは別に自動車内でのみ使用可能な旨の表示、および電源の要件が適用されることの明確化
- ・ 自動車内に設置する無線局の送信設備に適用する不要輻射の規定が親局のみと読み取れるため、親局、子局とも適用されることを明確化

- ・ 自動車内で使用する場合の技術基準として「直接拡散方式を使用するスペクトル拡散方式を使用するもの」となっているのを「直交周波数分割多重 (OFDM) とするもの」に変更

※6 GHz 帯関連：

- ・ ケーブル電源を使用する必要があるものは等価等方輻射電力が 25 mW を超える親局のみであることを明確化
- ・ 等価等方輻射電力が 25 mW を超える親局の無線設備については、交流電源から AC アダプタ等により変換された直流電源ケーブル、LAN ケーブルによる PoE 給電での使用も想定されていることを明確化
- ・ 通信方式に、同報通信方式を追記

同日、先日答申を受けた 920 MHz 帯の電子タグシステム等（パッシブ系電子タグシステム及びアクティブ系小電力無線システム）に関する電波法関連省令および告示の改定案に対する意見募集の結果が公表されています。広帯域システムとして最大 4 MHz (n=20) まで拡大するものですが、特に変更はなく法改正が行われる予定です。詳細は[ウェブサイト](#)をご参照ください。

医療機器に係る日本産業規格の制定案及び改正案に関する意見募集が 2022 年 9 月 13 日まで行われています。以下内容となります。詳細は[ウェブサイト](#)をご参照ください。

- ・ [制定案 JIS T60601-1-6 医用電気機器―第 1―6 部](#)
- ・ [制定案 JIS T81001-5-1 ヘルスソフトウェア等の安全性等―第 5―1 部](#)
- ・ [改正案 JIS T0601-1 医用電気機器―第 1 部](#)
- ・ [改正案 JIS T0601-1-2 医用電気機器―第 1―2 部](#)
- ・ [改正案 JIS T60601-1-8 医用電気機器―第 1―8 部](#)
- ・ [改正案 JIS T1115 非観血式電子血圧計](#)
- ・ [改正案 JIS C61326-2-6 計測用、制御用及び試験室用の電気装置―第 2―6 部](#)

## 各種規格 | ERC、ECC、IEC、ETSI、AS/NZS、UN

2022 年 6 月 10 日

[ERC/DEC/\(01\)11](#) ERC Decision of 12 March 2001 on harmonised frequencies, technical characteristics and exemption from individual licensing of Short Range Devices used for Flying Model control operating in the frequency band 34.995-35.225 MHz.

[ERC/DEC/\(01\)12](#) ERC Decision of 12 March 2001 on harmonised frequencies, technical characteristics and exemption from individual licensing of Short Range Devices used for Model control operating in the frequencies 40.665, 40.675, 40.685 and 40.695 MHz.

[ERC/DEC/\(01\)17](#) ERC Decision of 12 March 2001 on harmonised frequencies, technical characteristics and exemption from individual licensing of Ultra Low Power Active Medical Implant (ULP-AMI) communication systems operating in the frequency band 401 - 406 MHz on a secondary basis.

[ECC/DEC/\(20\)02](#) ECC Decision of 20 November 2020 on harmonised use of the paired frequency bands 874.4-880.0 MHz and 919.4-925.0 MHz and of the unpaired frequency band 1900-1910 MHz for Railway Mobile Radio (RMR).

## 2022 年 6 月 15 日

[Draft revision of ECC Decision \(05\)08](#) The availability of frequency bands for high density applications in the Fixed-Satellite Service (space-to-Earth and Earth-to-space)

[Draft revision of ECC Decision \(06\)03](#) Exemption from Individual Licensing of high e.i.r.p. satellite terminals (HEST) operating with geostationary satellites and in the frequency bands 10.70-12.75 GHz or 19.70-20.20 GHz space-to-Earth and 14.00-14.25 GHz or 29.50-30.00 GHz Earth-to-space

[Draft revision of ERC Recommendation 25-10](#) Frequency Ranges for the Use of Terrestrial Audio and Video Programme Making and Special Events (PMSE) applications

[Draft revision of ERC Recommendation 70-03, annex 10](#) Radio microphone applications including assistive listening devices (ALD), wireless audio and multimedia streaming systems

※マイクロフォンの周波数割り当て変更

[Draft revision of ECC Decision \(06\)04](#) The harmonised use, exemption from individual licensing and free circulation of devices using Ultra-Wideband (UWB) technology in bands below 10.6 GHz

[Draft ECC Decision \(22\)03](#) Technical characteristics, exemption from individual licensing and free circulation and use of UWB radiodetermination applications in the frequency range 116-260 GHz

[Draft ECC Decision \(22\)04](#) ECC Decision on the withdrawal of ECC Decision (15)03 on the harmonised use of broadband Direct Air-to-Ground Communications (DA2GC) systems in the frequency band 5855-5875 MHz

[Draft ECC Decision \(22\)05](#) ECC Decision on the withdrawal of ERC Decision (99)15 on the designation of the harmonised frequency band 40.5 to 43.5 GHz for the introduction of Multimedia Wireless Systems (MWS) and Point-to-Point (PtP) Fixed Wireless Systems

[Draft revision of ECC Decision \(01\)03, annex 2](#) ECO Frequency Information System (EFIS)

[IEC 62493:2015+AMD1:2022 CSV](#) Assessment of lighting equipment related to human exposure to electromagnetic fields

[IEC 62493:2015/AMD1:2022](#) Amendment 1 - Assessment of lighting equipment related to human exposure to electromagnetic fields

## 2022 年 6 月 16 日

[ETSI EN 302 065-4-4 V1.1.1 \(2022-06\)](#) Short Range Devices (SRD) using Ultra Wide Band technology (UWB); Harmonised Standard for access to radio spectrum; Part 4: Material Sensing devices; Sub-part 4: Exterior material sensing applications for ground based vehicles

## 2022 年 6 月 17 日

[AS/NZS IEC 60601.1:2015 AMD 1:2022](#)

**2022 年 6 月 22 日** 国連規則 UN Regulation No. 157 の改正により、2023 年 1 月から自動運転の制限速度が時速 60 km/h から時速 130 km/h に引き上げられます。これは歩行者や自転車の通行が禁止された対向車線が分離されている道路にのみ適用されます。詳細は[ウェブサイト](#)をご参照ください。

## 2022 年 6 月 24 日

[AS/NZS 62368.1:2022](#) Audio/video, information and communication technology equipment Safety requirements (IEC 62368-1:2018 (ED. 3.0), MOD)

## 2022 年 6 月 29 日

[ETSI TS 103 754 V1.1.1 \(2022-06\)](#) Broadband Radio Access Networks (BRAN); Multiple Access Points Performance Testing

## 2022 年 7 月 1 日

[Draft ETSI EN 301 489-3 V2.3.0 \(2022-07\)](#) ElectroMagnetic Compatibility (EMC) standard for radio equipment and services; Part 3: Specific conditions for Short Range Devices (SRD) operating on frequencies between 9 kHz and 246 GHz; Harmonised Standard for ElectroMagnetic Compatibility

[Draft ETSI EN 301 489-54 V1.0.1 \(2022-07\)](#) ElectroMagnetic Compatibility (EMC) standard for radio equipment and services; Part 54: Specific conditions for fixed ground based aeronautical and meteorological radars; Harmonised Standard for electromagnetic compatibility

[Final draft ETSI EN 301 489-19 V2.2.1 \(2022-07\)](#) ElectroMagnetic Compatibility (EMC) standard for radio equipment and services; Part 19: Specific conditions for Receive Only Mobile Earth Stations (ROMES) operating in the 1.5 GHz band providing data communications and GNSS receivers operating in the RNSS band providing positioning, navigation, and timing data; Harmonised Standard for ElectroMagnetic Compatibility

[Final draft ETSI EN 302 077 V2.3.0 \(2022-07\)](#) Transmitting equipment for the Digital Audio Broadcasting (DAB) service; Harmonised Standard for access to radio spectrum



[Draft CEPT Report 82](#) Report from CEPT to the European Commission in response to the Mandate “to develop least restrictive harmonised technical conditions suitable for next-generation (5G) terrestrial wireless systems for priority frequency bands above 24 GHz” Harmonised least restrictive technical conditions for the 40.5-43.5 GHz frequency band

[Draft ECC Decision \(22\)06](#) Harmonised technical conditions for Mobile/Fixed Communications Networks (MFCN) in the band 40.5-43.5 GHz

[Draft ECC Decision \(22\)07](#) Harmonised technical conditions of the usage of aerial UE for communications based on LTE and 5G NR in the following MFCN harmonised bands 700 MHz, 800 MHz, 900 MHz, 1800 MHz, 2 GHz and 2.6 GHz

[Draft ECC Recommendation \(22\)01](#) Guidelines to support the introduction of MFCN in 40.5-43.5 GHz while ensuring, in a proportionate way, the use of FSS receiving earth stations in the frequency band 40.5-42.5 GHz and the use of FSS transmitting earth stations in the frequency band 42.5-43.5 GHz and the possibility for future deployment of these earth stations

[Draft ECC Recommendation \(22\)02](#) Measures to facilitate compatibility between MFCN operating in 40.5-43.5 GHz and FSS earth stations receiving in 39.5-40.5 GHz and to prevent and/or resolve interference issues

[Draft ECC Report 347](#) Analysis of the suitability and update of the regulatory technical conditions for 5G MFCN and AAS operation in the 2300-2400 MHz band

[Draft ECC Report 348](#) Usage of aerial UE in 1.8 GHz, 2 GHz and 2.6 GHz frequency bands with MFCN AAS base stations

## **2022 年 7 月 5 日**

[ETSI EN 303 447 V1.3.1 \(2022-07\)](#) Short Range Devices (SRD); Harmonised Standard for access to radio spectrum; Inductive loop systems for robotic mowers operating within the frequency range 100 Hz to 148,5 kHz

## **2022 年 7 月 6 日**

[Final draft ETSI EN 300 386 V2.2.1 \(2022-07\)](#) Telecommunication network equipment; Harmonised Standard for ElectroMagnetic Compatibility (EMC) requirements

< 上記の EMC/Wireless に関するお問合せ先 >

担当: [コンシューマー機器事業部](#) 橋本



[UL.com](https://www.ul.com)

本内容は一般的な情報を提供するもので、法的並びに専門的助言を与えることを意図したものではありません。  
UL の名称、UL のロゴ、UL の認証マークは UL LLC の商標です © 2022